

歴史民俗資料館だより No.132

長崎市歴史民俗資料館

〒852-8117 長崎市平野町7番8号

TEL (095) 847-9245 (FAX 兼用)

<http://www.city.nagasaki.lg.jp/kanko/820000/828000/p009251.html>

新春展

会 期 令和元年12月12日(木)～
 令和2年 3月22日(日)
展示品 子年の郷土玩具、貴名受、掛軸、
 屏風、ひな人形など 約 50 点

はじめに

令和2年の十干十二支(干支)は「庚子」で、
じっかんじゅうにし えと かのえね
 第一番目に数えられる干支です。

「子」いう文字は、「ね」と読み、動物の「ねずみ」を意味しています。

一般的に「子年」は、「可能性のある未来に向かって伸びる年」といわれており、また、子年生まれの人には「努力が得意」で、「鋭い感」を生かして活躍できる人とも言われています。また、子年は必ず2月29日がある「うるう年」となり、2020年は東京オリンピックも開催される予定であり、素晴らしい年が期待されます。

今回は、そのような輝かしい子年の新春展にふさわしい資料を展示しています。展示に際して、貴重な資料を御提供いただきました関係者各位に深く御礼申し上げます。



吉備津彦神社 絵馬 (岡山県)
 堺屋修一氏 寄贈



壺州土鈴 (日田市)
 堺屋修一氏 寄贈



弓野人形 恵比寿・大黒柱掛
 昭和24(1949)年



林 道栄筆 六曲一双屏風 (左隻)
 江戸時代 中期



林 道栄筆 六曲一双屏風 (右隻)
 江戸時代 中期



大滝雨山筆 富士に松之図
昭和五年（1930）年 坂 エイ子氏寄贈



斎藤秋圃筆 大黒・布袋図
江戸時代後期 安田 功氏寄贈



中西耕石筆 花卉山水貼混屏風 六曲一双 幕末期 松尾学氏 寄贈